

ご利用者・ご家族の皆様
関係機関・事業所の皆様

令和3年 1月28日

川崎大師訪問看護ステーション
療養通所介護まこと
管理者 島田 珠美

川崎大師訪問看護ステーション職員の新型コロナウイルス感染 発生状況のご報告

令和3年1月27日、川崎大師訪問看護ステーション事務員の新型コロナウイルス
(COVID-19) 感染に関連した状況についてご報告させていただきます。

感染発生の状況は以下の通りとなります。

- 1月25日：当該職員の家族が体調不良にて受診し、新型コロナウイルスのPCR検査を受けた結果、新型コロナウイルスに感染していたことが判明しました。
午後1時頃に、その連絡が事業所内で作業をしていた当該事務職員に入ったため、すぐに帰宅している。保健所の判断で当該職員は濃厚接触者となった。
事業所内では各自席と席の間には透明なビニールのカーテンが取り付けられており、すべての職員がマスク着用にて業務を行っていた。食事時などマスクを外す必要がある時は、話をしないという対策を徹底して行っていた。
- 1月26日：当該職員がPCR検査を受け、結果は陰性であった。この時点では特に何の症状もなかった。
- 1月27日：該当職員に咳嗽等の症状が出現したため、再度、受診しPCR検査を受けた結果、陽性となり、新型コロナウイルス感染症と診断された。
- 1月28日：事業所内での感染対策は徹底していたが、念のために同じ事業所を拠点として勤務をしている職員の出勤を停止し、新型コロナウイルスPCR検査を受けてもらっている。現時点で事業所内に濃厚接触者に指定されている者はいませんが、安心・安全の観点から自主的にPCR検査を受けており、全員の陰性が確認されておりますので、ほかのスタッフに関しましては通常通りの勤務に戻ります。

私たち川崎大師訪問看護ステーションでは、今後につきましても、ご利用者様、ご家族様の安全を第一に感染拡大防止に努めてまいります。

皆様方には多大なるご迷惑・心配をおかけしていることを、お詫び申し上げますとともに、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

問い合わせ先 川崎大師訪問看護ステーション TEL 044-266-2180
管理者 島田珠美
統括主任 古川眞里